

# チョン・ミンファン プロジェクト in アクロス福岡2015

マエストロ・チョン・ミンファンとアクロス福岡がプロデュースする  
次世代の演奏家・聴衆の育成を目的としたドリーム・プロジェクト。

福岡の高校生による特別編成のオーケストラが、  
昨年に続き、偉大なる父の意志を継ぐチョン・ミンの指導で大曲に挑む。

若き演奏家たちを導く音楽のメッセンジャーとなる、4年目のアクロス・ユースオーケストラ始動

©権原一久

©権原一久



チョン・ミン (指揮者)  
Min Chung

ドイツのザーリュブルッヘンに生まれる。幼少の時にフランスに渡り、コントラバスやヴァイオリン、ピアノを習い音楽の基礎を固めた。その後、韓国・ソウルに移り、ソウル国立大学校にてドイツ文学とヴァイオリンを専攻した。2007年、韓国・釜山のアロイシウス・オーケストラを指揮してデビュー。このオーケストラとは2010年にカーネギーホール、2012年にはサントリーホールで比類なき大成功を収める。日本では九州交響楽団、千葉県少年少女オーケストラ、洗足学園管弦楽団、アクロス・ユースオーケストラ等と共演。2013年10月に東京フィルハーモニー交響楽団デビュー。その後、相模原市民会館でのベートーヴェン「第九」公演や「題名のない音楽会」のテレビ放映にて共演。2015年4月より、同団のアソシエイト・コンダクターに就任した。韓国では首席指揮者としてDittoフェスティバル・オーケ

ストラを率い、また大師のMBCオーケストラにも登壇している。2014年11月、ウィーン室内管弦楽団を指揮しウィーンにデビュー、称賛を浴びる。また2015年8月、ハイドン管弦楽団を指揮しイタリア・ツアーを行い、好評を博す。チョン・ミンは、韓国国立オペラの招きでラヴェルの「子供と呪文」、プッチーニの「蝶々夫人」を指揮するなど、オペラの分野でも卓越した才能を発揮している。2013年、イタリア・レッツェのポリテア・マ・グレート歌劇場でヴェルディの「椿姫」を指揮してヨーロッパでのデビューを大成功させ、公演直後に、次回のヴェルディ「ドン・カルロ」での再登壇が約束されている。2014年5月には「ドン・カルロ」を韓国国立オペラで振り大好評を博した。2015年9月からは、ミラノ・スカラ座アカデミー管弦楽団と、子供用にアレンジされたモーツァルト「魔笛」を14公演振る。



アロイシウス・オーケストラ  
Aloysius Orchestra

アロイシウス・オーケストラは1979年、Sistres of Mary財団の運営するボーイズタウン(児童養護施設)に作られた。(そのため、以前はボーイズタウン・オーケストラと呼ばれていた。)指揮者チョン・ミンの指導のもと、ここ数年で急速に実力をあげ、韓国内外で数多くの演奏会に出演しているが、2010年2月、オーケストラは夢の舞台であるカーネギーホールで素晴らしい演奏を披露、ニューヨークの聴衆から拍手喝采を博した。2012年8月に初来日。サントリーホールにて、世界的な活動を続けている千葉県少年少女オーケストラとの合同演奏会に参加し、大曲、マーラーの交響曲第1番「巨人」を演奏。熱くエネルギーでありながらも、若々しく爽やかな演奏に、聴衆は拍手喝采であった。アクロス・ユースオーケストラ公演には、昨年に続き3度目の登場となる。

©権原一久

●車いすでお越しのお客様は、優先座席(4席)がございます。詳しくはアクロス福岡チケットセンターまでお問い合わせください。 ●諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

アクロス友の会  
**Acros Club** アクロス友の会 会員募集中  
福岡シンフォニーホールを中心に音楽・舞台芸術の公演を、皆様にいち早くお知らせし、より便利にご利用いただけるよう、数々の特典をそろえてご入会をお待ちしています。

メールマガジン登録キャンペーン中!

アクロス福岡主催公演やイベント情報の紹介、チケット発売情報などの最新情報を無料で配信いたします。ぜひご登録ください。

こちらからご登録ください <http://www.acros.or.jp>

抽選で公演チケットなどプレゼント!



アクロス福岡チケットセンター (10:00~18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F TEL 092-725-9112 FAX 092-725-9102 <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡

検索